



北緑丘小学校だより

ふたば

令和7年度(2025年度)第2号

豊中市立北緑丘小学校

令和7年(2025年) 5月 1日

## つながる学校

- 自分で考え、判断する力を持つ子ども
- 自分で目標に向かって、努力を続ける子ども
- ちがいを認め合い、相手の立場を尊重し、仲間とつながりあえる子ども

ウグイスの鳴き声が聴かれる季節となりました。4月26日の参観・学年懇談にはたくさんの保護者の方にお越しいただきました。子どもたちの少し緊張しながらもがんばっている姿を見ていただけたと思います。また、短い時間ではありましたが、学級懇談会にもご参加くださり、ありがとうございます。今年目標などの話ができて、よかったです。北緑丘小学校では今年も担任だけで子どもを見るのではなく、『複数の大人の目』で子どもたちを見守る協働指導体制をとっています。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

### 1年生をむかえる会

4月22日に「1年生をむかえる会」がありました。1年生が6年生に連れられて体育館に入場しました。嬉しかったのは6年生の姿です。4月に入って間もないのに1年生を連れてくる願つきが「最高学年」になっていました。頼もしく感じました。

続いて6年生による「あるあるソング」が始まりました。北緑のいろんな「あるある」？が紹介され、大爆笑しながらいっしょに「あるある！」と叫んでいました。これで一気に場が和みきました。「あるあるソング」の最後は「北緑丘小学校の校歌の好きな人！」

この後歌った校歌の素敵だったこと！北緑丘小学校の校歌はとてもポップで軽快な曲ですが、肩を組んで嬉しそうに歌っている姿を見ると、見ているこちらまで「笑顔」になれる校歌斉唱でした。本当に「北緑丘小学校の子って優しいなあ！暖かいなあ！」ということを実感させてくれました。その後、1年生はみんなに「ドキドキドン！1年生」を歌ってくれました。3番までよく覚えて歌ってくれたと思います。2年生から6年生のみんな、1年生をよろしくね！



### いじめについて

文部科学省によりますといじめとは「児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等当該児童生徒と一定の人的関係のある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものも含む。）であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの。」と定義されています。

いじめはいつ、どこで起こってもおかしくありません。また、いじめがあると知っていても「見て見ぬふり」をしている場合も広い意味で「いじめに加担している」と考えられます。誰もが加害者・被害者になる可能性があるのです。

本校ではいじめの積極的な認知を進めています。いじめの対応については、管理職・当該の学年教員を中心に学校全体で取り組んでいきます。また、専門職であるSSWやSC、または関係機関などと情報共有しながら解決を図っていきたくと思います。詳しくはホームページに掲載している「学校いじめ防止基本方針」をご覧ください。

いじめについては早期発見、早期対応が重要になってきます。放置しておくといじめの問題が大きくなるばかりでなく、「いつから・どんなことが」という記憶もあいまいになってしまいます。保護者の皆様におかれましても、お子さまのことで気になることがありましたら遠慮なく学校へご連絡いただきたいと思います。どうかよろしくお願いいたします。



### 9月から10月の学校行事について

毎年9月から10月にかけての残暑がひどく、子どもたちへの体調のことが大変気になっていました。例年10月初めに運動会があり9月はその練習に追われています。今年は熱中症などの対策を検討し**運動会を10月25日(土)**に実施することになりました。運動会の練習を大幅に遅らせることができます。また、体育館のエアコンも10月から使える予定です。

これに合わせ、例年運動会が終わってから前期の成績を渡していましたが、運動会と入れ替えで10月初めに前期の成績を配布する予定です。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

